

岩手医労連 女性部ニュース

NO. 92
2015年 3月 5日
女性部長 千葉真由美
盛岡市本町通 2-1-36

問題、人間が育つための環境の大切さを学びました。

参加者の感想から

☆布の種類によって用途が違うことを学んだ。
☆沢山の結び方を学ぶことができた。
☆一枚あるだけで様々なエコグッズになる事がわかった。

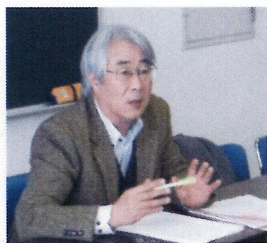
☆パワハラ防止のためゆとりを作ること・支援する仲間を作るのが大切。一人で悩まない。一人にしない。皆で支え合える職場を作りたいと思う。

第55回女性労働学校

「物語」でなく「人語り」のできる人間関係を
(講師 新妻二男さん)



岩手医労連女性部は二月二日、盛岡市勤労福祉会館を会場に「第五回女性労働学校」を開催しました。参加者は六〇名(八単組五六名+講師四名)。
午前中は、第一講座『ハラスメントについて』(講師 佐々木良博さん)、第二講座『風呂敷結び』(講師 川辺弥生さん)、第三講座『健康づくり「自分で治そう腰痛」』(講師 早戸京子さん)の三講座に分かれました。
午後は、『現在の青年をどうとらえるか』と題して新妻二男さん(岩手大学教育学部長)の講演。メディア依存の



佐々木良博さん

お知らせ
岩手県母親大会が6月7日(日)都南文化会館で開催されます。



早戸京子さん

☆がんばらない自力整体法でリラクセスできた。
☆これからも続けていきたい。



川辺弥生さん

☆「物語り」ではなく「人語り」ができるような人間関係が大切である。

☆会話に重点をおく親子のコミュニケーション作りを図っていききたい。
☆先生の話が楽しく落語のようであつという間の二時間でした。

